

14:56

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18377報)

1/6

平成30年 7月16日 14時40分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [7月16日11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 7月15日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 7月15日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 7月15日] <p>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</p> <p>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</p> <p>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</p> <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクLの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、7月17日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 7月12日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

- (注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。
- (注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。
- (注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/6

【重要事項】
 計測器については、地震やその他の異常事態の影響を受けて、通常の運用環境
 条件を逸しているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存
 在している。プラントの状態を把握するため、このような計測器の不確かさも考
 慮しながら、測定の計測値から得られる情報を活用して変化の傾向にも留意し
 て総合的に判断している。

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ
 2018年7月16日 11:00 現在

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.4m ³ /h (7/16 11:00 現在)	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.4m ³ /h (7/16 11:00 現在)	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.4m ³ /h (7/16 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 - 筒部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1) : 24.9°C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1) : 24.7°C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2) : 24.7°C (7/16 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3) : 30.6°C RPV温度 (TE-2-3-69R) : 33.0°C (7/16 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1) : 28.5°C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1) : 27.6°C (7/16 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A) : 25.0°C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F) : 24.7°C (7/16 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B) : 31.2°C SUPPLY AIR/D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1) : 31.1°C (7/16 11:00 現在)	格納容器空筒機内り空気温度 (TE-16-114A) : 28.7°C 格納容器空筒機供給空気温度 (TE-16-114F#1) : 27.1°C (7/16 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	1.17kPa g (7/16 11:00 現在)	4.22kPa g (7/16 11:00 現在)	0.29kPa g (7/16 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH) : 13.60Nm ³ /h (JP-A) : 14.05Nm ³ /h (JP-B) : -Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (7/16 11:00 現在)	RPV : 11.24Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (7/16 11:00 現在)	RPV : 16.36Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (7/16 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	20.8m ³ /h (7/16 11:00 現在)	16.88Nm ³ /h (7/16 11:00 現在)	16.13Nm ³ /h (7/16 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系 : 0.00vol% B系 : 0.00vol% (7/16 11:00 現在)	A系 : 0.06vol% B系 : 0.05vol% (7/16 11:00 現在)	A系 : 0.03vol% B系 : 0.01vol% (7/16 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系 : 指示値 1.02E-03 Ba/cnt 核出限界値 4.30E-04 B系 : 指示値 1.24E-03 Ba/cnt 核出限界値 3.30E-04 (7/16 11:00 現在)	A系 : 指示値 ND 核出限界値 1.6E-01 Ba/cnt B系 : 指示値 ND 核出限界値 1.5E-01 Ba/cnt (7/16 11:00 現在)	A系 : 指示値 ND 核出限界値 2.4E-01 Ba/cnt B系 : 指示値 ND 核出限界値 2.4E-01 Ba/cnt (7/16 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	32.4°C (7/16 11:00 現在)	33.1°C (7/16 11:00 現在)	32.5°C (7/16 11:00 現在)	20.9°C (7/16 11:00 現在)
FPC 水切り 水位	2.66m (7/16 11:00 現在)	3.09m (7/16 11:00 現在)	3.90m (7/16 11:00 現在)	47.12X100mm (7/16 11:00 現在)

(特注欄に関する説明)
 ※1 : 格納容器内の水素濃度は0.00vol%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)
 ※2 : 原子炉格納容器内の放射能濃度はXe135濃度を記載する。
 ※3 : 排気流量が核出限界値の範囲内NDと記載する。原子炉格納容器内ガス管理システムの放射能濃度の範囲内(0.135)を記載する。
 ※4 : 窒素封入停止中。

u/b

2018年7月16日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (7/1 to 7/15) and measurement results for I-131 (Bq/L) across various locations (1-9).

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (7/1 to 7/15) and measurement results for Cs-134 (Bq/L) across various locations (1-9).

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (7/1 to 7/15) and measurement results for Cs-137 (Bq/L) across various locations (1-9).

※1はサンプリング・測定を省略していないことを示す。
※2は⑥が採取不可となったため、地下水流の上流側として選定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※3は地下水流の下流側であることから、週1回で測定(2011/5/28~)
※4を追加で測定(2011/5/30~)
※5を追加で測定(2011/8/2~)
※6は検出限界未満を示し、() 内に検出限界値を示す。

<測定箇所>

- ①4号7/8建屋南東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤焼固体廃棄物貯蔵処理建屋南
⑥サイトバンカ建屋南西
⑦焼却工作建屋 西側
⑧焼固体廃棄物貯蔵処理建屋北
⑨サイトバンカ建屋南東

4/6

2018年7月16日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路				物揚場排水路			
	7月13日	7月14日	7月15日		7月13日	7月14日	7月15日	
採取日	7月13日	7月14日	7月15日		7月13日	7月14日	7月15日	
採取時刻	8:18	8:07	7:50		8:14	8:10	7:55	
降雨量(mm/日)	4	0	0		4	0	0	
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中		解析中	解析中	解析中	
Cs-134(約2年)	ND(0.73)	0.78	ND(0.61)		1.0	ND(0.67)	ND(0.55)	
Cs-137(約30年)	6.9	10	6.8		6.7	3.9	3.6	
全β	13	16	13		16	6.1	6.6	
H-3(約12年)	-	-	-		-	-	-	

単位: Bq/L

	K排水路				O排水路			
	7月13日	7月14日	7月15日		7月13日	7月14日	7月15日	
採取日	7月13日	7月14日	7月15日		7月13日	7月14日	7月15日	
採取時刻	6:00	6:00	6:00		6:00	6:00	6:00	
降雨量(mm/日)	4	0	0		4	0	0	
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中		解析中	解析中	解析中	
Cs-134(約2年)	2.1	0.98	1.1		ND(0.58)	ND(0.67)	ND(0.57)	
Cs-137(約30年)	24	12	10		1.1	ND(0.87)	ND(0.79)	
全β	39	18	19		4.2	ND(3.4)	3.3	
H-3(約12年)	-	-	-		-	-	-	

* 太枠内が今回公表データ。他は7月15日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

5/6

2018年7月16日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所内

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水

単位: Bq/L

採取日	福島第一56号機放水口北側(T-1)	福島第一6号機取水口前	福島第一物揚場前	福島第一1~4号機取水口北側(東渡路北側)	福島第一1号機取水口(遮水壁前)	福島第一2号機取水口(遮水壁前)	福島第一1~4号機取水口内南側(遮水壁前)	福島第一南放水口付近(T-2)	福島第一港湾口	福島第一港湾内東側	※告示濃度限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	7月15日	7月15日	7月15日	7月15日	7月15日	7月15日	7月15日	7月15日	7月15日	7月15日		
採取時刻	8:08	7:50	7:20	7:35	7:30	7:25			6:42	6:40		
Cs-134 (約2年)	ND(0.44)	ND(0.37)	ND(0.51)	ND(0.53)	ND(0.57)	ND(0.70)			ND(0.49)	ND(0.37)	60	10
Cs-137 (約30年)	0.66	1.0	3.6	4.1	3.5	4.1			ND(0.54)	1.2	90	10
全β	ND(18)	ND(18)	19	ND(18)	ND(18)	ND(18)			ND(16)	ND(16)		
H-3 (約12年)	-	-	-	-	-	-			-	-	60,000	10,000
Si-90 (約29年)	-	-	-	-	-	-			-	-	30	10

単位: Bq/L

採取日	福島第一港湾内西側	福島第一港湾内北側	福島第一港湾内南側	福島第一港湾中央	福島第一北防波堤北側(T-0-1)	福島第一港湾口北東側(T-0-1A)	福島第一港湾口東側(T-0-2)	福島第一港湾口南東側(T-0-3A)	福島第一南防波堤南側(T-0-3)	※告示濃度限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	7月15日	7月15日	7月15日	7月15日	7月15日	7月15日	7月15日	7月15日	7月15日		
採取時刻	6:38	6:36	6:44	7:15							
Cs-134 (約2年)	ND(0.25)	ND(0.24)	ND(0.29)	ND(0.56)						60	10
Cs-137 (約30年)	1.1	1.2	0.45	0.68						90	10
全β	16	22	ND(16)	ND(16)							
H-3 (約12年)	-	-	-	-						60,000	10,000
Si-90 (約29年)	-	-	-	-						30	10

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度(別表第2第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

6/6

2018年7月16日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

	一時貯水タンクL (サンプルタンクL)		運用目標	告示濃度※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取日	2018年7月12日	2018年7月12日			
採取時刻	8:04	8:04			
貯水量 [m ³]	870	870			
セシウム134	ND(0.66)	ND(0.59)	1	60	10
セシウム137	ND(0.82)	ND(0.63)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	※2 検出されないこと		
全ベータ	ND(2.4)	ND(0.34)	3 (1) (注)		
トリチウム	890	950	1,500	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/L に下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第2第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

16:01

1/1

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18378報)

平成30年 7月16日 15時55分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第18375報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクKに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 10時06分 ・排水終了 : 15時27分 ・排水量 : 798m³ 排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。 【公表区分: E】
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。